

かのやの「ヒト」に
クローズアップ! Close-up



鹿屋市音訳グループ
せせらぎ



▲リナシティかのやの2階にある録音室の様子。3つの役割に分かれ、間違えないように注意しつつ録音を行う。

**目の不自由な人へ
声で情報を届ける**

私たちは、視覚に障がいのある方々に向けた「録音図書」を作っている有志のグループで、平成13年に結成。現在は9人のメンバーで活動しています。

録音図書とは、書籍や広報誌などの刊行物の文字や絵、写真などの内容を忠実に分かりやすく音訳し、CD等に録音したものを指します。

活動内容としては、主に『広報かのや』と鹿屋市社会福祉協議会の『社協だより』の発行に合わせて録音図書を作成し、利用者に送付しているほか、個人から要望のあった図書の音訳も行っています。また、市の「音訳奉仕員養成講習会」で講師を務めたり、定期的に開催している定例学習会でメンバーの音訳技術と福祉に関する知識を高めています。



鹿屋市音訳グループせせらぎ
代表
荒竹久美子

「足さず、引かず。」
正確な音訳を

録音をする場合は読む人、機械の操作を行う人、校正を行う人の3人で行います。目で本の内容を読むのと同じように、音として細かく内容を伝える必要があるため、本文以外の絵やグラフ、写真など掲載してあるすべての情報を音訳します。ただ、文字以外の情報は音訳が難しく読み手の工夫が必要で、正確な原稿をつくるのは一苦労です。そのため「この読み方で本当に伝わるのか」、「余計な情報を足したり引いたりしていないか」をチェックしながら録音をしています。

これからの目標は、利用者の要望に寄り添いながら活動を続けていくこと。私たちの活動を広く知ってもらい、視覚に障がいのある方々に便利な録音図書をもっと利用してもらいたいと思います。

Contents もくじ

- 3 かのやの「ヒト」にクローズアップ
- 4 高齢者福祉共通券がスタート!!! & 健診で見直そう!!! 自分の身体
- 10 かのや de ワーク
九州西濃運輸 株式会社 鹿屋営業所
- 12 地域おこし協力隊が着任しました
- 14 鹿屋市フェア
南九州ファミリーマート×鹿屋市
- 16 Hot News
- 20 情報ひろば -Information-
- 27 図書情報・休日救急当番医
- 28 スクールエール/鹿屋街道
- 29 KANOYA の取扱説明書
- 30 読者のひろば
- 31 広告のひろば
- 32 プレゼント/MOVIE でかのや/リナシアター

Cover 今月の表紙

池園町内会の鯉のぼり

端午の節句(5月5日)を前に、池園町の大始良川沿いの土手で泳ぐ約70匹の鯉のぼり。これは地元を元気にしようという思いから、地元町内会のメンバーにより設置されているものです。



Instagram 「かのやの歩き方」



ダマスクの風(小薄町)のネモフィラ

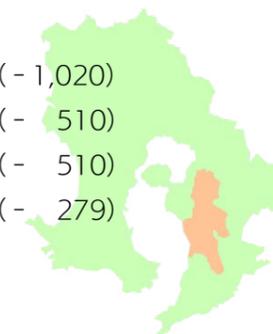
鹿屋市の情報や魅力を市民目線で広く発信することで、本市のファンや関係人口の増加を図ります。市民メンバーが「かのやの歩き方」に投稿した写真を今月一枚としてご紹介します。



Information 統計情報・情報ツール

令和7年4月1日時点(前月比)

- ・人口 / 96,271 人 (-1,020)
- ・男性 / 46,154 人 (-510)
- ・女性 / 50,117 人 (-510)
- ・世帯 / 45,953 世帯(-279)
- ・面積 / 448.15km²



市ホームページ



フェイスブック
市公式Facebook



ライン
市公式LINE



ラジオ「市政インフォメーション」
FMかのや 77.2MHz(平日8:05~ & 16:05~)



市総合アプリ
「かのやライフ」



かのやファン倶楽部



マチイロ
(広報誌閲覧アプリ)